



みこいわ
小木海岸の神子岩

●ジオパークとは
ジオは地球とか大地を意味する接頭語、パークは公園です。日本語訳は「地球の公園」や「大地の公園」です。東京のディズニールランドや大阪のユニバーサルスタジオジャパンなどはテーマパークと呼ばれ、あるテーマによって構築された遊園地です。ジオパークもテーマパークであることは同じです。違いはディズニールランドなどが人工的につくられたものであるのに対し、ジオパークは自然そのものをテーマパークにしたことです。佐渡ジオパ

日本海の荒波が創る雄大な海岸美に出会える島

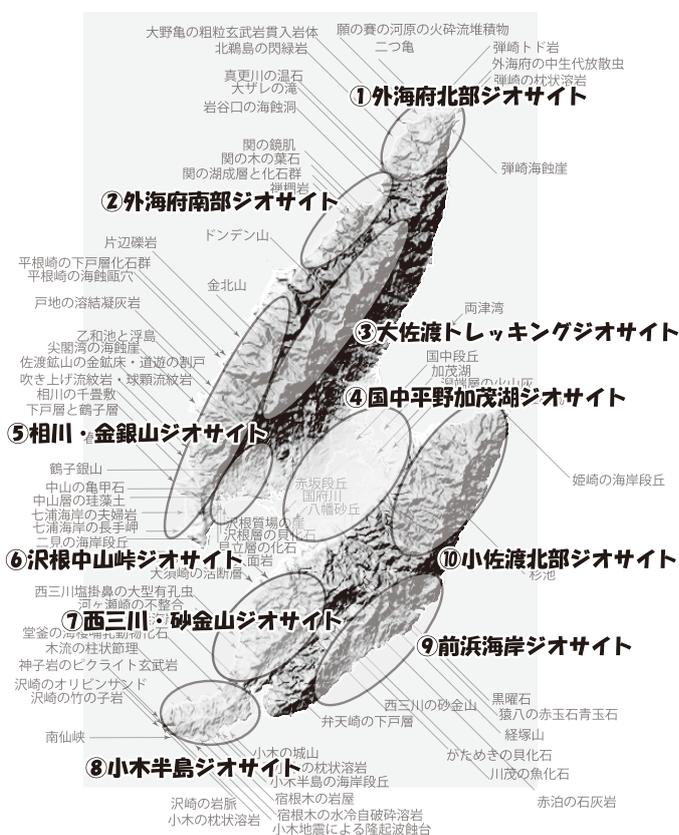
佐渡を「世界ジオパーク」に

教育委員会社会教育課 佐渡学センター
(両津郷土博物館内) ☎23-2100

ークの活動のひとつに日本海や佐渡島、金北山のできたかたを知ることが含まれますが、日本海、佐渡島、金北山を人工的につくることはできません。海岸や崖に岩石や地層が露出しているところを観察すると日本海、佐渡島、金北山などができあがってきた様子を知ることができるので、まるごと佐渡島が日本海、佐渡島、金北山などの生い立ちを教えてください。テーマパークと言えるのです。テーマはいろいろでこれだけではありません。

●ジオパークのイメージ
まだ正式に決まったものではありませんが、図1は佐渡ジオパークのイメージ図です。ジオパーク活動では、自然をそのままに保護し、実物を現場で見ることが大切にされます。この実物見学小旅行をジオツーリズムといいますが、佐渡島の全体を「外海府北部ジオサイト」から「小木半島ジオサイト」の10地域ぐらいに分け、これをジオサイトと呼びます。ジオサイトには見学

コースがつくられて、説明看板が整備されます。案内書をもってガイドさんに案内してもらいます。宿泊施設やトイレ、喫茶店のような休憩施設、「おみやげ」も必要です。半分が勉強で半分が旅行を楽しむといった感じでよいでしょう。



(図1) 佐渡ジオパークのイメージ図